

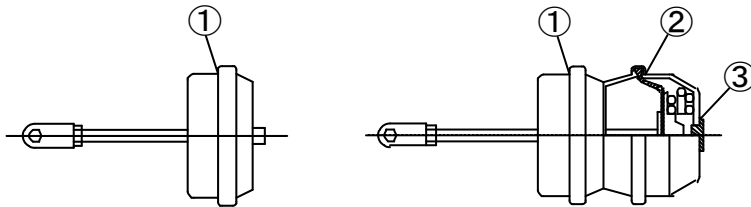
お客様へ

トレーラ安全運行のための重要なお知らせです。

車輻部品には定期的な部品交換を怠ると重大な事故、災害に直結するものがあります。日本トレクスではトレーラの安全運行と不測の事故及び故障の防止のため下記の定期交換部品を必ず交換していただくよう強くお願いしています。

【ブレーキ関係定期交換部品の劣化、摩耗の事例と発生する不具合】

ブレーキ・チャンバのダイヤフラムの劣化、破損によるエア漏れ。



- ①: サービスブレーキ側のエア漏れ
※ダイヤフラムが2年の定期交換部品です。
- ②・③: スプリング・ブレーキ側のエア漏れ
※チャンバ本体が3年の定期交換部品です。
※非分解になっていますのでチャンバ本体を交換してください。

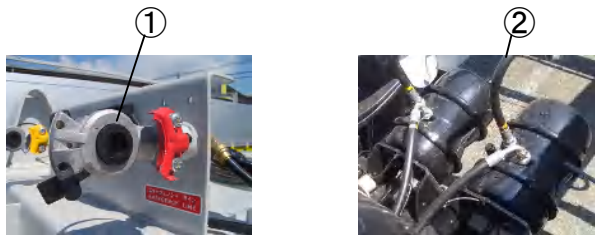


③よりエア漏れの事例



劣化、破損したダイヤフラム

エア・ブレーキ・ホース・カップリングのパッキン類及びブレーキ・ホースの劣化、破損によるエア漏れ。



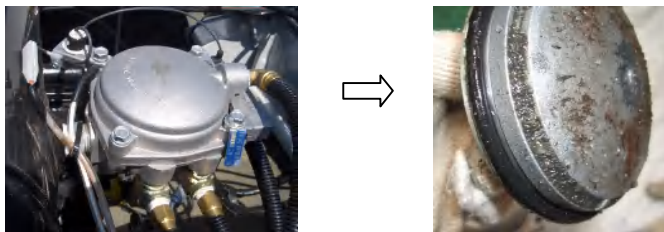
- ①エア・ブレーキ・ホース・カップリングのパッキンのエア漏れ
※パッキンが1年の定期交換部品です。
- ②ブレーキ・ホース
※ブレーキ・ホースが2年の定期交換部品です。

エア供給量不足でブレーキが引き摺り、ドラム、ホイールなどに過熱が発生します。

最悪の場合、車輻火災に至る恐れがあります。



リレー・エマージェンシ・バルブの汚れ、部品の劣化。



- リレー・エマージェンシ・バルブの点検は12カ月の法定点検です。
※ゴム部品(リペアキット)が1年の定期交換部品です。
リレー・エマージェンシ・バルブは分解して点検してください。
汚れはピストンに付着しています。

リレー・エマージェンシ・バルブの作動不良でブレーキが引き摺り、ドラム、ホイールなどに過熱が発生します。

【定期交換部品の交換時期は推奨であって保証ではありません。日常点検、定期点検で異常の認められた部品は交換してください。】
本紙に関するご質問等は日本トレクス株式会社技術サービス部まで。(TEL:050-3367-7494 FAX:0533-78-3137)